

2020年10月27日

2020年度 日露青年交流事業
「オンライン日露青年フォーラム2020」 参加者募集

日露青年交流センター

日露青年交流センターは、1999年に日露両国で締結された政府間協定によって設置された日露青年交流委員会の事務局として、両国間の国民レベルの人的交流拡充や相互理解に基づいた将来の日露関係を担う若き人材の育成を目的に事業を行っております。

日露青年交流センターは、2016年よりロシア科学・高等教育省の協力により、日本とロシアでそれぞれ学生・青年フォーラムを実施してまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年日露双方はオンライン上で両フォーラムを統一して合同で実施することになりました。次代を担う日本とロシアの青年が両国に共通する様々な問題について率直な議論を行うことにより、未来志向の日露関係を作り上げていくことに貢献したいと思います。

下記のとおり、本フォーラムの日本側参加者を募集いたします。

記

1. 「オンライン日露青年フォーラム2020」事業概要

(1) 実施期間

2020年12月1日(火)～12月2日(水)

(2) オンラインプラットフォーム

ZOOM

(3) 参加者

日本人参加者 20名

ロシア人参加者 20名

(4) 主催

○日露青年交流センター

(Japan-Russia Youth Exchange Center)

○ロシア技術大学青年政策・国際関係局

(Institute of Youth Policy and International Relations MIREA Russian Technological University) *ロシア科学・高等教育省管轄機関

(5) 日程(予定)

12月1日(火) 15:00-18:00

開会式

全体会議

分科会セッション

12月2日(水) 15:00-19:00

分科会セッション

総括会議

閉会式

(6) 会議

① 会議の内容

○全体テーマ「世界に向けた日本とロシアの協力」

General Theme: Cooperation between Japan and Russia in the Global Perspective

○ 分科会テーマ

A. 日本とロシアの姉妹都市・地域関係の発展のための青年の貢献

Contribution of youth to the development of relationship between sister cities/regions of Japan and Russia

B. スポーツ分野における日露青年交流

Japan-Russia Youth Exchange in the field of sports

C. 新型コロナの状況下での協力分野と具体的提案

Areas of cooperation and specific proposals under the COVID-19 pandemic

D. 新型コロナの状況下での青年交流の役割と展望

Role and prospects of youth exchanges under the COVID-19 pandemic

② 会議の進め方

- ・ 全体会議 — 日露青年代表の基調報告
- ・ 分科会 — 上記テーマ別に4分科会に分かれて議論
- ・ 総括会議 — 各分科会の発表

会議での使用言語：英語

③ 会議への参加方法

(1) フォーラム当日の日本人参加者による議論の準備及びネット通信の安定性確保のため、東京又は大阪近郊に専用WEB会議場を設置する可能性があります。その際、ホテルでの宿泊と専用WEB会場での参加が推奨されますが、自宅等PCからの参加も自由です。

(2) 上記専用WEB会場が設けられる場合、国内交通費・食費・滞在費（シングル部屋を主催者が手配、必要に応じてフォーラム前後日の宿泊代）を日露青年交流センターが負担します。自宅等PCからの参加者に対する補助はありません。

※詳細は合格者に通知します。

④ 修了証書の授与

今回のフォーラムに参加され修了された方には、修了証書が授与されます。

※修了証書を授与された方には、次回ロシアで開催される日露青年フォーラムへの参加資格が付与されます（日本ロシア間往復航空券代・現地滞在費・食費等は日露青年交流センターが負担します）。但し、この次回訪露参加資格は、過去の当センター事業により訪露された方には適用されません。

2. 参加応募要領

(1) 募集人員

20名

(2) 応募資格

以下の全てを満たす方：

- ① 日本国の国籍を有すること
- ② 大学の学部学生、大学院生、社会人（年齢は30歳まで）
- ③ 学生会議等に主体的に参加し、テーマに関して積極的に議論ができる英語力を有すること
- ④ 事業の計画に従って規律ある団体行動ができること
- ⑤ ロシアに対して関心と理解があること
- ⑥ メールで確実に連絡がとれること
- ⑦ 全日程に参加できること
- ⑧ PCの操作ができること（ZOOMを使うため）
- ⑨ 安定したインターネット環境（無線/有線を問わず）と、メールアドレス、パソコンまたはスマートフォン等が利用できること（通信費は参加者負担となります。）

⑩ 映像資料が、後日、センターや関係機関の広報に使われることに同意すること
※これまで日露青年交流センターのプログラムに参加された方も、ご応募いただけます。

(3) 応募方法

(ア) 提出書類

① 応募申請書

2 ページ目の小論文欄に、参加を希望する分科会のテーマ（第1希望）について、ご自分の考えを日本語で記述してください（1200字程度）。

（なお人数の都合で、必ずしも第1希望の分科会に参加できないことがありますので、予めご了承下さい。）

申請書のエクセルファイル名は氏名を付けたものに変更してください。

（例：申請書（フォーラム2020）.xlsx → 山田太郎（フォーラム2020）.xlsx）

② 身分証明書のコピー（所属先がわかるもの）

※ 応募申請書は当センターのホームページ

（URL：<https://www.jrex.or.jp/applications>）からダウンロードできます。

エクセルファイルが編集できない方は[グーグルスプレッドシート](#)上にて編集し、

ファイル→形式を指定してダウンロード→xlsx形式を選択してダウンロードしたファイルを送付してください。

(イ) 提出先および提出方法

以下のメールアドレスに必要書類を添付し、Eメールで送付して下さい。

件名：オンライン日露青年フォーラム2020参加申請（氏名）

宛先：「オンライン日露青年フォーラム2020」担当 forum-russia@jrex.or.jp

提出書類は返却しません。

応募締切

2020年11月9日（月） 正午 必着

(4) 選考結果

結果は、11月16日（月）までに、合格者にのみEメールで通知します。

ドメイン@jrex.or.jpからのメールを受信できるようにしてください。また、念のため迷惑メールボックスもご確認ください。

(5) その他

(ア) 連絡は原則としてEメールで行います。

(イ) 本事業は日露政府間協定に基づく青年交流事業であり、事業報告や事業に係る写真・映像等を日露青年交流センターのホームページをはじめ各種媒体に掲載することがあります。

※応募についてのお問い合わせは、平日10:00-18:00（12:30-13:30を除く）に受け付けています。

メールでのお問合せは forum-russia@jrex.or.jp をお願いいたします。

お問合せの際は、必ず下記の情報をご記入ください。

メール件名：問い合わせ（氏名）（オンライン日露青年フォーラム2020）

メール署名：氏名、所属（学生の方は大学名、社会人の方は現職など）

日露青年交流センター

〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目 17-14

西新橋エクセルアネックス 7 階

TEL: 03-3509-6001 / FAX: 03-3509-6008

「オンライン日露青年フォーラム 2020」担当

メールアドレス: forum-russia@jrex.or.jp